

# リトアニアNOW

2026 in 八百津



## 伝統音楽アンサンブル 「クールグリンダ」コンサート

- リトアニア伝統の歌や音楽・民族楽器の演奏
- オープニングアクト 八百津小学校5・6年生による合唱

日時

10月3日(土) 14:30開場 15:00開演

場所

八百津町ファミリーセンター大ホール 岐阜県加茂郡八百津町八百津3827-1

入場料

無料 ※入場整理券事前配布

定員

400名程度 ※先着順 全席自由席

入場整理券  
配布のご案内

【場所】八百津町役場2階 地域振興課及び各出張所、ファミリーセンター

【配布開始日】令和8年9月7日(月)から※予定枚数に到達次第終了

【日時】平日 8時30分～17時15分

### クールグリンダ

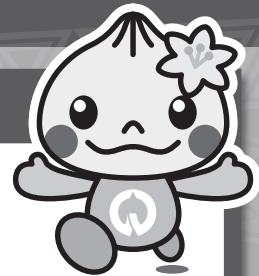
1990年にリトアニアの首都ヴィリニウスで結成された伝統音楽アンサンブルです。リトアニアに古くから伝わる民謡や多声合唱「スタルティネス」、季節のお祭りや結婚式などで歌われてきた歌を、伝統的な歌唱法と楽器で演奏しています。同じフレーズを複数の歌い手がタイミングをずらしながら歌い重ねていくことが特徴である「スタルティネス」。その文化的価値が高く評価され、2010年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。リトアニアの伝統的な弦楽器や、バグパイプ、太鼓などを用い力強く素朴な歌声と独特な響きを持つ音楽を生み出しています。

1990年の結成以来、30年以上にわたり活動を続け、リトアニア国内をはじめ、ヨーロッパ、アジア、アメリカ各地のフェスティバルや文化イベントに出演。リトアニアの豊かな伝統音楽と文化を世界に発信しています。





# 八百津町とリトアニア共和国カウナス市の交流



第2次世界大戦中「命のビザ」を発給した外交官 杉原千畝氏の縁で、リトアニア共和国カウナス市と文化、教育、経済面で相互協力を進めています。2017年からは毎年夏休みに八百津町中学生代表団が研修に渡航し、カウナス市のドブケビチュウス学校と友好交流を開始。カウナス市代表団の訪問受け入れや杉原記念館同士の交流などを進める中、2019年2月に正式な協力合意書に署名。2023年からは保育園ビデオ交流という初の幼児国際交流プログラムを開始、また2025年には大阪・関西万博にて国際交流プログラム事業の取り組みをするなど、未来志向の交流活動を進めています。



## 今後のイベント情報

### 企画展示『シベリアからの生還 リトアニア人たちの流浪物語』

**開催期間** 令和8年9月18日(金)～令和8年11月29日(日)

**場 所** 杉原千畝記念館

**入館料** 大人(高校生以上):300円 中学生以下:無料  
—— 10月1日以降 ——

大人(高校生以上):500円 中学生以下:無料

詳しくは右記の二次元コードからHPをご覧ください



#### 内 容

20世紀半ばは、リトアニアという国、そしてその国民にとって、試練と喪失の時代でした。1940年6月15日、リトアニアはソビエト連邦に武力併合され、その後3年間はナチス・ドイツの占領下に置られました。さらにその後、再びソ連に支配され、約50年間の弾圧を受けました。最も残忍な政治的弾圧の一つが強制移送でした。反ソ的とみなされた様々な国籍のリトアニア在住者約27万人が北極圏やカザフスタン、シベリアなどの収容所へ投獄されたり、ソ連当局監視下の特別入植地に定住させられました。

本展では、リトアニア国立博物館の協力のもと、ソ連当局が占領下のリトアニア人に対して行った政治的弾圧と経緯、強制移送された人々を待ち受けていた過酷な環境や強いられた労働、そして人間としての尊厳と民族的アイデンティティを失うことなく生き抜こうとした彼らの不断の努力をご紹介します。



リトアニア国立博物館提供

**主 催** 八百津町・杉原千畝記念館

**共 催** リトアニア国立博物館

**協 力** 駐日リトアニア共和国大使館

**お問い合わせ** 杉原千畝記念館 TEL:0574-43-2460

各種イベントについて、詳しくは主催者にお問い合わせください。